

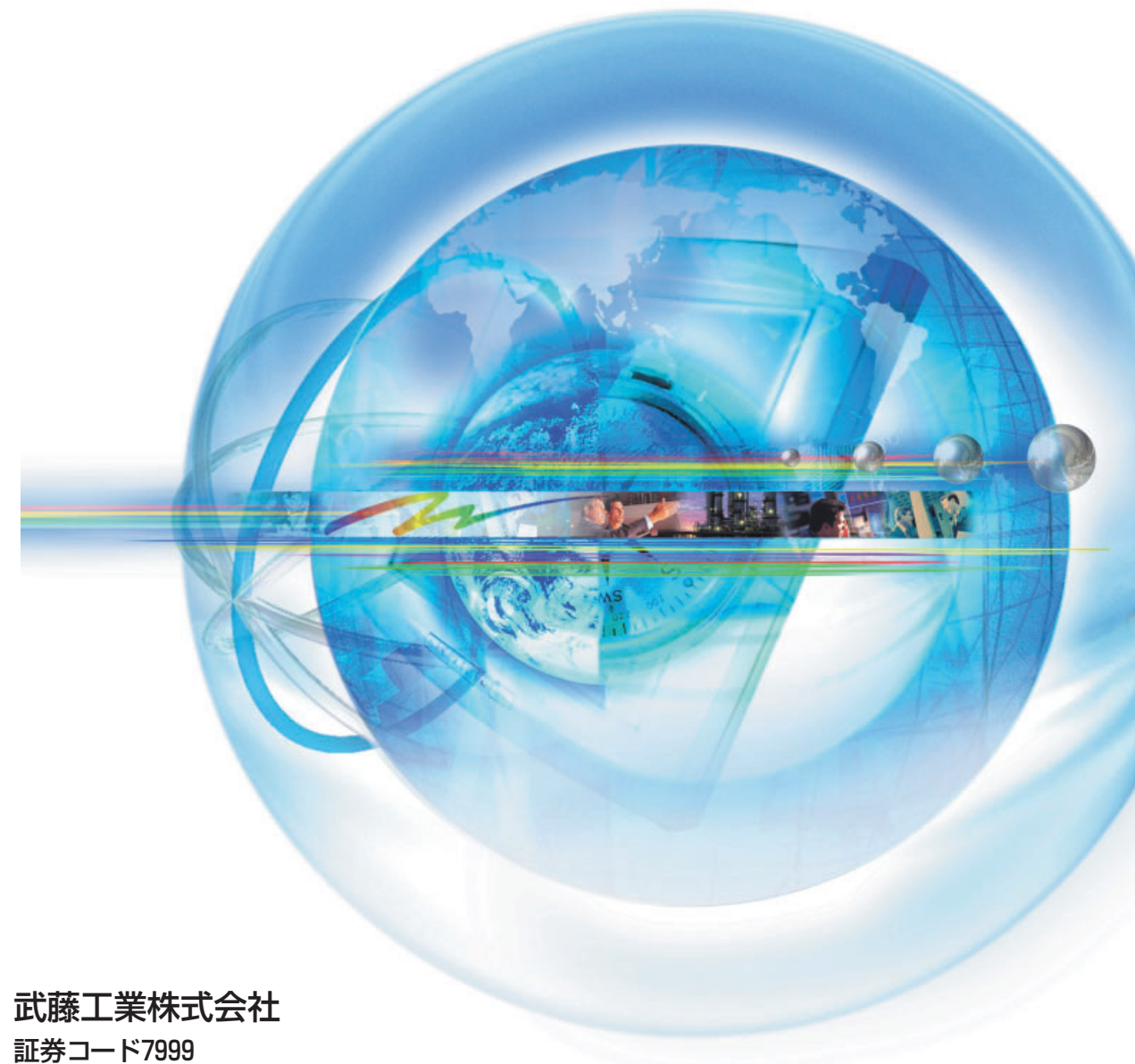
株主メモ

事業年度	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
期末配当の基準日	毎年3月31日
中間配当の基準日	毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
名義書換手数料	無料

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、単元未満株式買増請求、名義書換請求等に必要な各用紙のご請求は、株主名簿管理人の下記のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

- フリーダイヤル 0120-87-2031 (24時間受付：自動音声案内)
- ホームページ http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html



創造、大切にします

●●● **経営理念** ●●●
 人間を尊重する
 社会に貢献する・常に先んずる

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第57期事業報告書をお届けいたします。

当期の連結売上高は、景気の拡大が続いているアジア市場や北米市場で主力製品の大幅フルカラーインクジェットプリンタが順調に推移したものの、競争の激しい国内市場では減少となりました。また、欧州市場では前年度に大きく貢献した新製品効果の一巡で微減となりました。その結果、売上高は286億12百万円となりました。

損益面では、開発投資を特定分野に絞り込むなど販管費を圧縮した結果、経常利益は14億81百万円となりました。また、当期純損益につきましては固定資産の減損に係る会計基準の適用やEU加盟国向け製品への環境対策費用等を計上いたしましたが、一方で退職給付債務等過年度差異修正益を計上したことにより9億82百万円の純損失となりました。

このような状況から、まことに遺憾ながら配当金の実施を見送らせていただきます。株主の皆様には、大変申し訳なく、深くお詫び申し上げますとともに、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

CONTENTS

- 連結決算ハイライト..... 1
- リリースノート..... 2
- 事業セグメントの概況
 - 情報画像関連機器事業..... 3
 - 情報サービス事業..... 5
 - その他の事業..... 6
- トピックス..... 6
- 財務諸表
 - 連結損益計算書／連結貸借対照表..... 7
 - 連結キャッシュ・フロー計算書／業績の推移..... 8
 - 個別財務諸表／業績の推移..... 9
- 会社の概要／役員／株式の状況..... 10

連結決算ハイライト

MUTOH

○連結売上高	第57期 28,612 百万円		
	第54期 27,193百万円	第55期 26,501百万円	第56期 28,974百万円

○連結経常損益	第57期 1,481 百万円		
	第54期 1,792百万円	第55期 1,049百万円	第56期 1,416百万円

○連結当期純損益	第57期 △ 982 百万円		
	第54期 866百万円	第55期 622百万円	第56期 690百万円

○連結総資産額	第57期 27,683 百万円		
	第54期 27,363百万円	第55期 28,532百万円	第56期 29,464百万円

○連結純資産額	第57期 17,529 百万円		
	第54期 16,917百万円	第55期 17,386百万円	第56期 18,262百万円

次期の業績予想

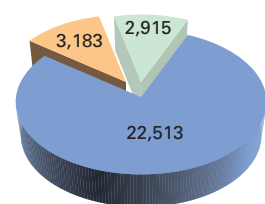
当社グループ製品の市場環境はますます競争が激しくなっており、当面は厳しい状況が続くものと想定されます。このような環境の中で、当社及びグループ各社で収益性の向上を緊急課題として、情報画像関連機器事業では国際競争力のある低コストの大幅インクジェットプリンタの開発と早期商品化を、また、情報サービス事業では採算性のよい自社ブランドCADソフト拡充に努めてまいります。

	単位：百万円		
	売上高	経常利益	当期純損益
連結業績予想	28,500	1,250	700
個別業績予想	16,200	200	100

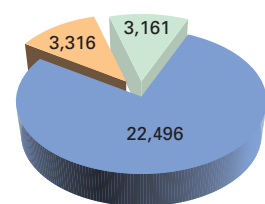
当期事業別セグメント 売上高(百万円)

■ 情報画像関連機器事業 ■ 情報サービス事業
 ■ その他の事業

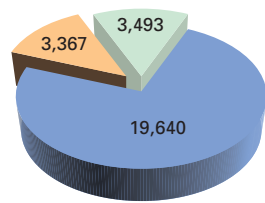
・第57期 **28,612**百万円



・第56期 **28,974**百万円



・第55期 **26,501**百万円

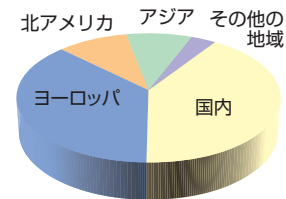


新製品リリース&共同開発

MUTOH

4月	5月	UV硬化装置一体型プリント基板シンボル印刷装置「UP-6311/6312」 ※新型ヘッドの採用で、スピードも精度もアップ	
5月	6月	UVインク対応超大幅フルカラーインクジェットプリンタを共同開発 アルファ・グバルト社とムトーヨーロッパ社 ※欧米、中近東市場をターゲット	
6月	7月	1,440dpi高解像度出力の屋内外印刷物用大幅プリンタ「HYPERECO」 ※環境に優しい屋外耐候性(3年相当)のインク採用	
7月	8月	高解像度出力の屋内外印刷物用大幅プリンタ「ラミレスHR(ハイレゾリューション)」 ※屋外耐候性(5年相当)のインク採用/1,440dpiの高解像度出力	
8月	9月	メディアへの印刷とカットをシステム化「プリント&カットシステム」 ※バーコード使用で一括長尺プリント出力、全自動一括カット	
9月	10月	「グラフィックプリンタをEFI社VUTEKデバイス向けOEM供給」 武藤工業は屋外印刷物用大幅プリンタ ラミレスグランデIIを供給	
10月	11月	A1判44秒の出力スピードCAD出力用A1プロッタ「RJ-901C」 ※従来機のデザインを一新し省スペース/軽量化実施	
11月	1月	A0判91秒の出力スピードCAD出力用A0プロッタ「RJ-900C」 ※従来機のデザインを一新し省スペース/軽量化実施	
12月	2月		
1月	3月	ロープライスを実現した設計製図用2次元CAD「M-Draft2005PLUS」 ※実施設計現場での要望が高い大量図面処理の性能を向上	

79% 22,513百万円



売上高比率

国内市場や欧州市場では競争の激化や低価格機種への移行の影響により売上高が減少いたしました。その結果、売上高は225億13百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益8億85百万円（前年同期比14.6%減）となりました。

●地域別の概況

- ①日本
国内市場でCAD図面出力用インクジェットプロッタを始めとする新製品投入前の生産調整等もあり、売上高は91億79百万円（前年同期比4.0%減）となりました。
- ②ヨーロッパ
前年は売上に大きく貢献したフルカラーインクジェットプリンタの新製品効果が一巡したこと、ヨーロッパでは主力のエコソルベントタイプの競争激化により、売上高は83億22百万円（前年同期比2.6%減）となりました。
- ③北アメリカ
米国経済の拡大に支えられ、屋外用大判フルカラーインクジェットプリンタの売上が順調に推移したことから、売上高は21億93百万円（前年同期比17.3%増）となりました。
- ④アジア
中国では若干減少したものの、下期に投入した新製品も含め2.6m幅以上の大判フルカラーインクジェットプリンタが韓国やインドで好調に推移し、売上高は20億22百万円（前年同期比15.5%増）となりました。

MUTOHグループのインクジェットプリンタ・プロッタは世界の設計・産業の分野で省力化、小ロット・短納期の業界要望にお応えしています。

分類	主用途	運用例	武藤工業	ムトーヨーロッパ社	ムトーアメリカ社
			名称/製品	名称/製品	名称/製品
INDOOR PLOTTERS	C A D 出力	大判図面出力	DrafStation「RJ-900シリーズ」	DrafStation「RJ-900シリーズ」	
	ポ ス タ ー	ポスター出力	「AR-8500シリーズ」	Cobra Suvシリーズ「Suv roll / Suv table」	
	マ ー キ ン グ	型紙出力	「UP-6300シリーズ」		
INDOOR PRINTERS	建 材・インテリア	ダイレクトプリント	Falcon Graphics「RJ-8000シリーズ」	「Rockhopperシリーズ」	「ToucanLT Board Printer」
	プ リ ン ト 基 板	シンボル印刷	「ValueJet 1204」	「Spitfireシリーズ」	「Falcon Outdoorシリーズ」 「ToucanLTシリーズ」
OUTDOOR PRINTERS	屋外用大型看板	屋外看板プリント	ラミレスシリーズ「ラミレスHR (ハイレゾリューション)」 ラミレスシリーズ「ラミレスグランデ II 3300」	「Ospreyシリーズ」 「Phoenixシリーズ」	「Toucanシリーズ」 「Ultra Vu 260」
TEXTILE	捺染・テキスタイル	生地ダイレクトプリント		Viper	
PRINT&CUT	ステッカー・シール	ステッカー・シール プリント&カット	Print& CutSYSTEM	Print& CutSYSTEM	Print& CutSYSTEM
CUTTERS-SIGN	ステッカー・シール	ステッカー・シール カット	「Ultimaシリーズ」	「Ultimaシリーズ」	「Ultimaシリーズ」

10% 2,915百万円

一貫した現場指向で産業界のモノづくりを徹底支援

●概況

ソフト開発の受託を中心としたソリューション部門では依然として厳しい状況で推移したものの、採算性のよい製造業向け自社ブランドCADソフト「M-Draf」シリーズの積極的な投入効果もあり、売上高に若干の減少があったものの、収益は改善いたしました。その結果、売上高29億15百万円（前年同期比7.8%減）、営業利益24百万円（前年同期比1億30百万円の改善）となりました。

設計情報のシームレスにより、業務を改善し、企業の成長を力強く支えます。

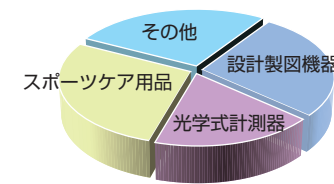
製造業である武藤工業が持つノウハウを付加したエンジニアリング・デジタルデータマネージメントを無理なく、段階的に構築。顧客が保有する2次元データ／新たな3次元データなどの仕掛かり作業を管理し、技術データベースの情報を製造部門や生産管理部門、サービス、営業部にウェブベースでシームレスに提供、設計から製造、営業まで情報の共有化を実現しました。

なお、情報サービス事業におけるスケールメリットとシナジー効果を追求し、当社グループの事業拡大と経営基盤の強化を目的として、共にソフトウエア開発を中心事業とするムトーテクノサービス(株)と(株)テクノバが平成18年4月に合併し、社名をムトーテクノバ(株)として発足いたしました。

11% 3,183百万円

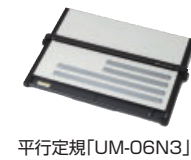
●概況

その他の事業は「設計製図機器」、「光学式計測器」、「スポーツケア用品」、「書籍・文具店を中心とした店舗」などの事業で構成されておりますが、設計製図機器市場の縮小傾向等により、売上高は31億83百万円（前年同期比4.0%減）、営業利益は2億38百万円（前年同期比17.0%減）となりました。



売上高比率

新製品
設計製図機械



平行定規「UM-06N3」

光学式計測器



高機能多ポイントカウンタ「NSP」



電池駆動式リニアスケール「SCKシリーズ」



ワイヤー式リニアエンコーダ「DES-01/DEX-01」



レール式リニアスケール「DG2」

トピックス



ValueJet 1204



速い!



きれい!



安い!

コンパクトなボディに最新のスペックを搭載した屋外・屋内サインの新定番プリンタ。速い、きれい、そして低価格も実現した新ブランド「バリュージェット」登場!

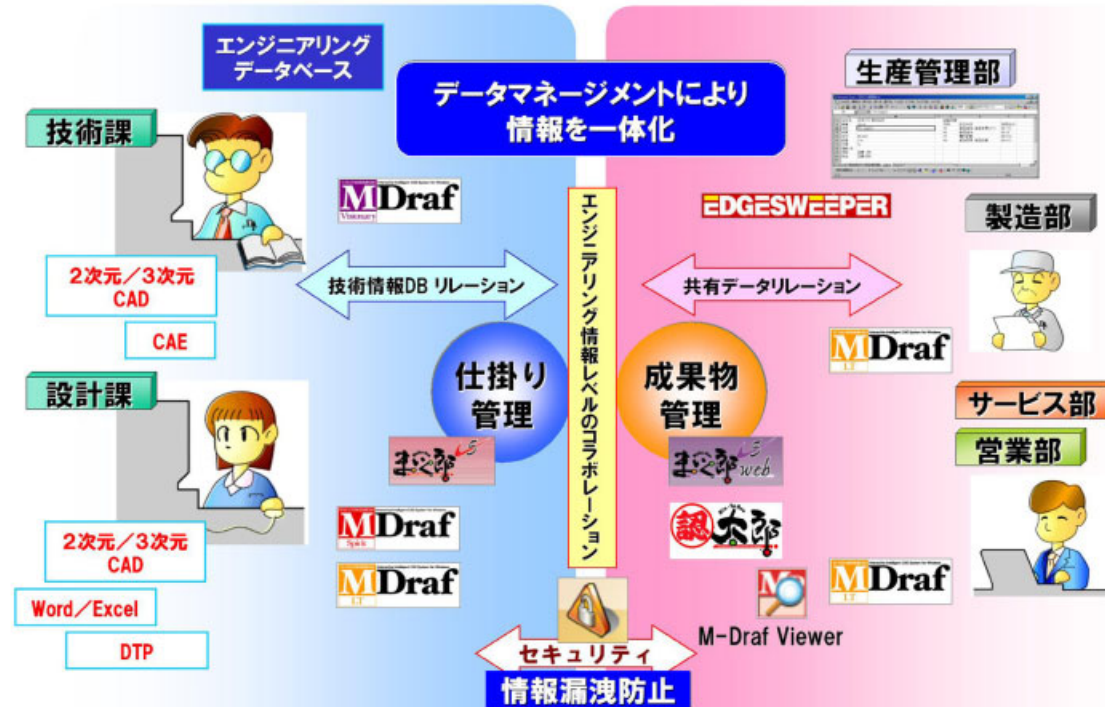
高性能インクの傑作、ValueJetインクを採用

環境に優しいインクでありながら、強固な耐擦過性を発揮。UV試験で、3年相当に該当する耐候性実証

プリ・プラテン・アフターのヒーター標準装備

1.3m通紙を実現

高速ネットワーク標準装備



■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	
	当期 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	前期 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
経常損益の部		
売上高	28,612	28,974
営業利益	1,157	1,209
経常利益	1,481	1,416
特別損益の部		
税金等調整前当期純利益(△純損失)	△ 504	1,411
当期純利益(△純損失)	△ 982	690

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別		科目	期別	
	当期 平成18年3月31日現在	前期 平成17年3月31日現在		当期 平成18年3月31日現在	前期 平成17年3月31日現在
資産の部					
流動資産	18,814	18,636	負債の部		
現金および預金	7,192	7,133	流動負債	6,488	7,645
受取手形および売掛金	6,764	6,673	支払手形および買掛金	4,179	3,669
たな卸資産	4,514	4,478	短期借入金および一年以内 返済予定の長期借入金	147	1,956
その他	343	349	その他	2,162	2,020
固定資産	8,869	10,828	固定負債	3,665	3,556
有形固定資産	6,977	9,230	長期借入金	1,352	1,229
無形固定資産	144	157	その他	2,312	2,326
投資その他の資産	1,747	1,440	負債合計	10,154	11,201
投資有価証券	1,181	955	少数株主持分		
その他	566	484	少数株主持分	—	—
資産合計	27,683	29,464	資本の部		
			資本金	10,199	10,199
			資本剰余金	4,592	4,592
			利益剰余金	3,980	4,962
			その他有価証券評価差額金	388	227
			為替換算調整勘定	△ 993	△ 1,088
			自己株式	△ 638	△ 631
			資本合計	17,529	18,262
			負債、少数株主持分および資本合計	27,683	29,464

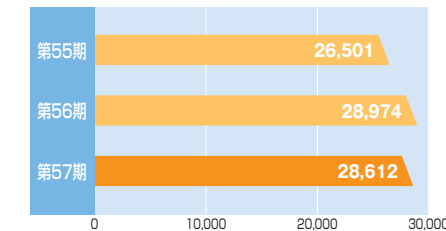
■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

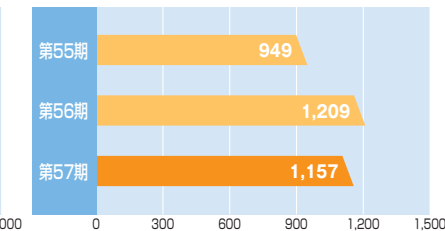
科目	期別	
	当期 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	前期 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,845	754
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 133	△ 338
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,692	△ 5
現金および現金同等物に係る換算差額	38	78
現金および現金同等物の増減額	58	489
現金および現金同等物の期首残高	7,133	6,644
現金および現金同等物の期末残高	7,192	7,133

■ 連結業績の推移

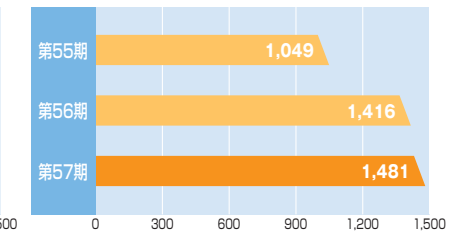
売上高の推移 (単位：百万円)



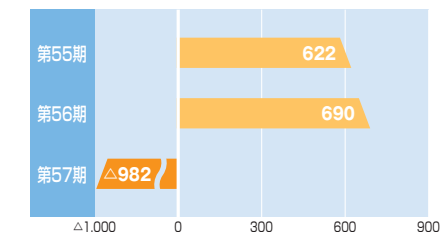
営業利益の推移 (単位：百万円)



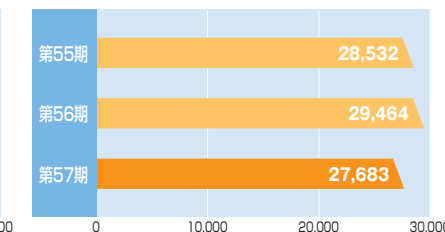
経常利益の推移 (単位：百万円)



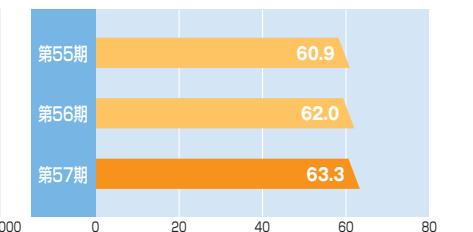
当期純利益の推移 (単位：百万円)



総資産の推移 (単位：百万円)



株主資本比率の推移 (単位：%)



事業セグメントにおける連結会社

事業区分	会社名()内は持分法適用会社
情報画像関連機器事業	武藤工業(株)・(株)ムトーエンジニアリング・ムトーヨーロッパ社・ムトードイツ社・ムトーアメリカ社・(株)コスモ
情報サービス事業	武藤工業(株)・ムトーテクノサービス(株)・(ムトーメカトロニクス(株)・(株)テクノバ・(株)デジタルマトリックス)
その他の事業	(株)ムトーエンジニアリング・(株)ムトーエンタープライズ

(注) ムトーテクノサービス(株)は、平成18年4月1日に関連会社の(株)テクノバと合併し、社名をムトーテクノバ(株)に変更しております。なお、当社のムトーテクノバ(株)への議決権比率は、57.9%となっております。

個別財務諸表

MUTOH

個別損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当期 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	前期 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
経常損益の部			
売上高		16,712	17,639
営業損失		239	311
経常利益		280	217
特別損益の部			
税引前当期純利益(△純損失)	△	723	219
当期純利益(△純損失)	△	832	200
当期末処分利益(△未処理損失)	△	410	422

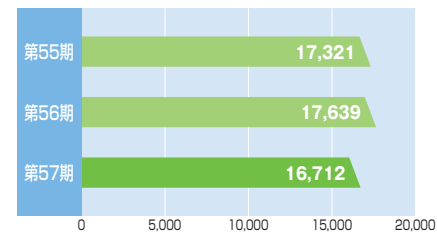
個別貸借対照表

(単位：百万円)

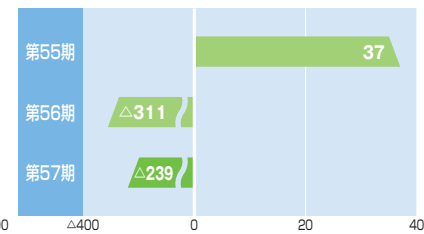
科目	期別	当期 平成18年3月31日現在	前期 平成17年3月31日現在
資産の部			
流動資産		12,022	13,099
固定資産		9,153	10,068
有形固定資産		5,161	6,490
無形固定資産		117	139
投資その他の資産		3,874	3,438
資産合計		21,176	23,167
負債の部			
流動負債		4,217	5,613
固定負債		2,825	2,742
負債合計		7,043	8,355
資本の部			
資本金		10,199	10,199
資本剰余金		4,592	4,592
利益剰余金	△	410	422
その他有価証券評価差額金		385	226
自己株式	△	634	627
資本合計		14,132	14,812
負債・資本合計		21,176	23,167

個別業績の推移

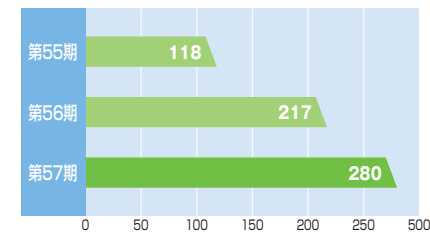
売上高の推移 (単位：百万円)



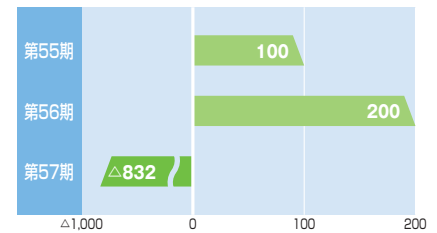
営業損失の推移 (単位：百万円)



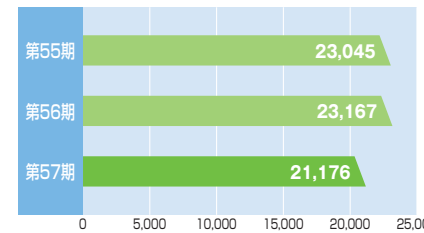
経常利益の推移 (単位：百万円)



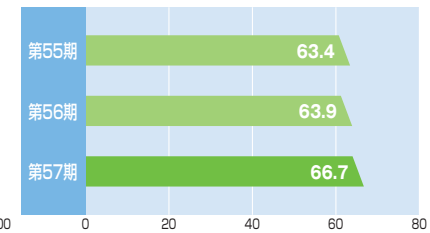
当期純利益の推移 (単位：百万円)



総資産の推移 (単位：百万円)



株主資本比率の推移 (単位：%)



会社概要 (平成18年3月31日現在)

商号 武藤工業株式会社
 MUTOH INDUSTRIES LTD.
 設立 1952年(昭和27年)3月5日
 資本金 101億99百万円
 従業員数 225名
 主な事業所 本社：東京都世田谷区池尻三丁目1番3号
 営業所：東京、大阪、名古屋
 工場：諏訪
 主な営業品目 ●情報画像関連機器事業
 グラフィックアーツ用大判インクジェット
 プリンタ、CAD図面出力用プロッタ、

業務用特殊プロッタ、イメージスキャナ、
 関連サプライ品
 ●情報サービス事業
 CADシステムおよび関連ソフトウェア、
 システムインテグレーション、
 ソフトウェア開発

ホームページ <http://www.mutoh.co.jp>

役員 (平成18年6月29日現在)

取締役会長 高山 允 伯 取締役 佐藤 敏 明 常勤監査役 白土 剛 正
 代表取締役社長 加賀 市 喜 取締役 アーサー・バンハウテ 監査役 小林 康 男
 常務取締役 早川 信 正 取締役 服部 吉 格 監査役 徳納 恭 紀

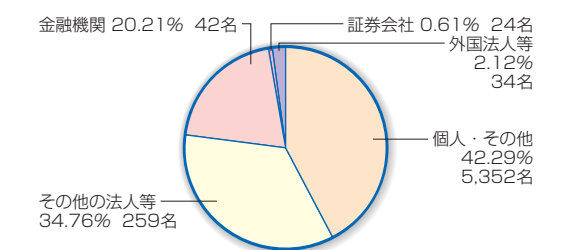
株式の状況 (平成18年3月31日現在)

- 会社が発行する株式の総数 170,000,000株
- 発行済株式総数 54,818,180株
- 1単元の株式数 1,000株
- 株主数 5,711名
- 大株主

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
TCSホールディングス株式会社	13,200	25.6
武藤 栄 次	2,900	5.6
武藤 洋	2,515	4.8
株式会社みずほ銀行	2,121	4.1
武藤工業協力企業持株会	1,698	3.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	1,457	2.8
(CMTBエクイティンバストメンツ株式会社信託口)		
第一生命保険相互会社	1,359	2.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,273	2.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,221	2.3
日本証券金融株式会社	1,183	2.3

(注) 1. 自己名義株式は2,617千株となっております。自己名義株式議決権がないため、上表の大株主には含めておりません。
 2. 東京コンピュータサービス(株)は、平成17年10月1日に会社分割し、社名をTCSホールディングス(株)に変更しております。また、事業承継会社として設立した100%子会社の社名を東京コンピュータサービス(株)としております。

所有者別分布状況



所有株式数別分布状況

